

家庭学習のすすめ

子ども達が意欲的に学び、生涯に渡って学び続ける姿勢を育てるために

毎日取り組ませ、家庭学習の習慣化を図りましょう。

【家庭学習の目的】

- ☆ 学習したことを理解させ、定着させるためです。
- ☆ 学習の習慣化につなげるためです。
- ☆ 子どもが進んで学習に取り組み、学ぶ楽しさを感じ取るためです。



【学年に応じた家庭学習】

- 1年生から6年生までの子ども達がいるので、学年に応じた家庭学習の内容があります。
- 低学年では、主に、本読みや漢字・計算などの基本的なことを、しっかり学習することが大切です。
- 中・高学年では、低学年の基礎の上に自らの考えをノートに書くなどの学習が大切になってきます。

【どのくらいの時間、家庭学習をすればいいのですか？】

めやすとして

- | | |
|-------------|-------------|
| 1年生・・・20分 | 2年生・・・30分以上 |
| 3年生・・・40分以上 | 4年生・・・50分以上 |
| 5年生・・・60分以上 | 6年生・・・70分以上 |



【決めた場所で、決めた時間に学習を】

家庭学習の習慣化を図るために、勉強部屋に限らず、落ち着いて勉強できる場所で、決めた時間に取り組むようにしつけましょう。

【3H（ほめる、はげます、ひろげる・ふかめるの声かけ）】

学年によって違いますが、家庭学習をしたとき、「音読しました」というサインや印など毎日のご協力いただいているご家庭があります。このようにご家庭での声かけや励ましが、さらにお子様の学習への意欲を高め、学習の習慣化につながっていきます。

- ほめる・・・「こんなにきれいに書けるんだね。すごいね〇〇くん（さん）。」
- はげます・・・「まだ速く計算できないけれど、毎日続ければ必ず速くなるよ。」
- ひろげる・ふかめる「この頃、漢字の間違いがなくなってきたね。この調子で日記にも漢字を使ってみたいだよ。」